



冬期開園期間は11/11(日)~2019年4月7日(日)です。開園時間は午前10:30~午後3:30(入園は午後3:00まで)、休園日は12/30(日)~2019年1月1日(祝)、4月8日(月)~26(金)となっております。

旭山動物園だより

発行所

旭川市旭山動物園
動物図書館
☎0166-36-1104

10/16撮影



お母さんの「結」と赤ちゃん

(10/16撮影)



(10/9撮影)

冬期開園がスタートしました。動物たちにも変化があります！
11/11から冬期開園が始まりました。これからどんどん寒くなりますが、動物たちが冬に向けてどう変わっていくかを観察するにはちょうどいい時期をむかえました。10月にはキリンの赤ちゃんが生まれましました。冬期はモニターでの観察が多くなりますが、赤ちゃんの様子を見にきてくださいね。

アミメキリンの赤ちゃんが生まれました！

10月8日の朝方、アミメキリンの「結」がオスの赤ちゃんを出産しました。朝、飼育担当が「きりん舎」の寝室をのぞくと、赤ちゃんがしっかり立ってこっちを見たそうです。今では、寝室内を駆け回ったりするほど元気に育っています。生まれたときの大きさは、頭までの高さは約165cm、体重はおおよそ60kgでした。赤ちゃんの成長の様子をあたたく見守ってくださいね。



赤ちゃんの様子は、観察モニターでチェック！

キリンは寒さが苦手な生き物なので、赤ちゃんの様子は、お母さんの「結」と一緒に過ごしている寝室を映す「観察モニター」での観察が多くなります。「きりん舎」の外放飼場に設置してありますので、見てみてくださいね。



北海道に生息する「エゾクロテン」と北海道にはいないはずの「ホンドテン」を観察！

北海道産動物舎のエゾキウサギとエゾリスがいる場所に、北海道に生息する「エゾクロテン」がいます。昼間は葉っぱの中や巣箱で寝ていることが多いイタチの仲間です。この秋、「エゾクロテン」の隣に、日本の固有種で、北海道では外来種となる「ホンドテン」の展示を始めました。エゾタヌキとアライグマ同様、隣同士に展示しているので、在来種と外来種、同じイタチの仲間の違いを観察してみてくださいね。



ホンドテン



10/28撮影

夏に生まれたキングペンギンのヒナはだいぶ大きくなりました！

7/30に孵化したキングペンギンのヒナですが、順調に成長し、現在「キウイフルーツ」のようになっています。体重も10kgを超えたそうで、ぐんぐん大きくなっています。キングペンギンは、園内にある4種類ペンギンのなかでも巣立ちまでの期間が長く、約9か月かかります(イワトビペンギンは約70日)。例年ですと、ヒナの茶色い羽毛が抜け始めるのは2月ぐらいから。ぜひ、親ペンギンとは全く違う今だけの姿を観察しにきてくださいね。

「かびばら館」がオープンしました！

東門の階段の下に、カピバラの屋内観察施設「かびばら館」がオープンしました。温水に浸かっている姿も見られるかもしれないので、ぜひ観察しに行ってみてくださいね。冬期開園中は、「とりの村」「クジャク舎」「サル舎」、北海道産動物舎の一部の鳥類の観察ができません。また、オランウータンやチンパンジーなど屋内展示のみだけになる動物もいます。



冬でも屋内でカピバラが観察できるようにしました
飼育スタッフみんなで、「とりの村」のカモたちを捕まえました

小学生の皆さんを対象とした第19回動物読書感想文コンクールの作品を募集中

小学生の皆さん！ 気になる動物、好きな動物にまつわる本(図鑑、百科事典、イソップ物語のような寓話を除く)を読んで、読んだ感想、自分の思いを原稿用紙に綴ってみませんか？ 応募要領・応募票は、旭山動物園の公式ホームページからダウンロードしておいでください。
~応募締切2019年1/25(金)必着~

これからのイベント

11月
冬期開園は11/11(日)からです。
■11月のワンポイントガイド
18(日)、23(金・祝)、25(日)
■クリスマスツリーを飾る会 11/25(日)
クリスマスツリーを飾る会 11/25(日)
※要事前予約、定員になり次第予約受付終了となります
※11月は、絵本の読み聞かせはありません

12月
■12月のワンポイントガイド
2(日)、9(日)、16(日)、23(日)、24(月・祝)
■絵本の読み聞かせ(動物図書館) 12/8(土) 11:30~
冬期開園中の絵本の読み聞かせは11:30開始となります
※12/30(日)~2019/1/1(祝)は休園日です。